

5. 自殺対策について

問18 自殺を考えたことがあるかどうかについて

問18 あなたは、これまでの人生のなかで、自殺したい、またはそれに近いことを考えたことがありますか？あてはまるものを1つお選びください。

1. 考えたことがある

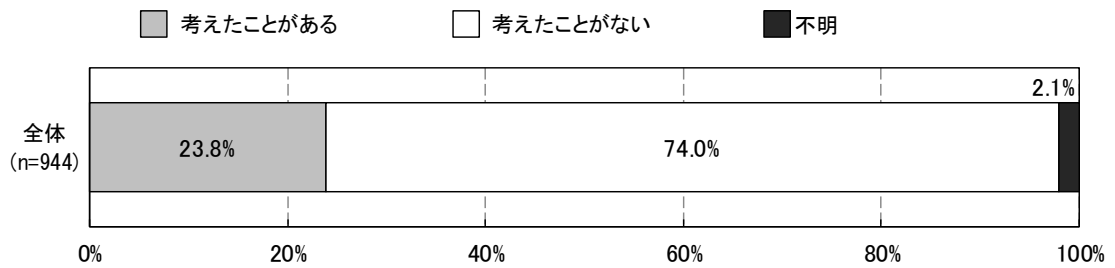
2. 考えたことがない

自殺を考えたことがあるかどうかについて、「考えたことがある」が23.8%となっており、「考えたことがない」の74.0%を下回っている。

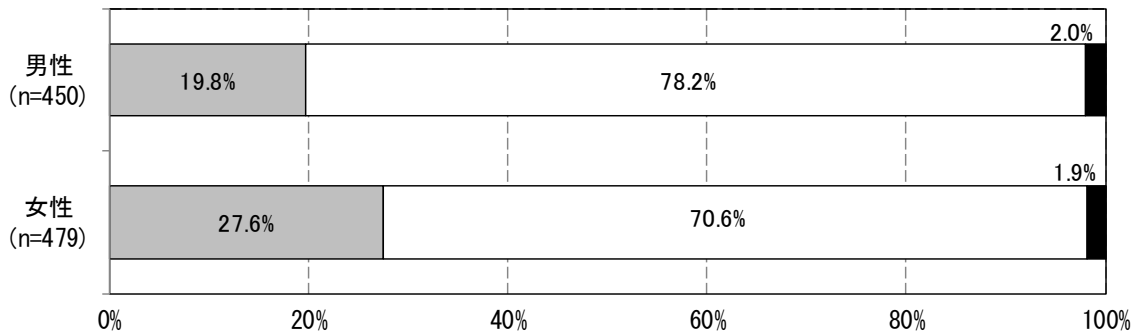
男女別では、「考えたことがある」と回答された方は、男性では19.8%、女性では27.6%と女性のほうが高い割合となった。

年代別では、「考えたことがある」と回答された方の割合が最も高かった年代は、「30～39歳」で33.6%となり、20～59歳の年代で高めの傾向、70歳以上の年代で低めの傾向が見られた。

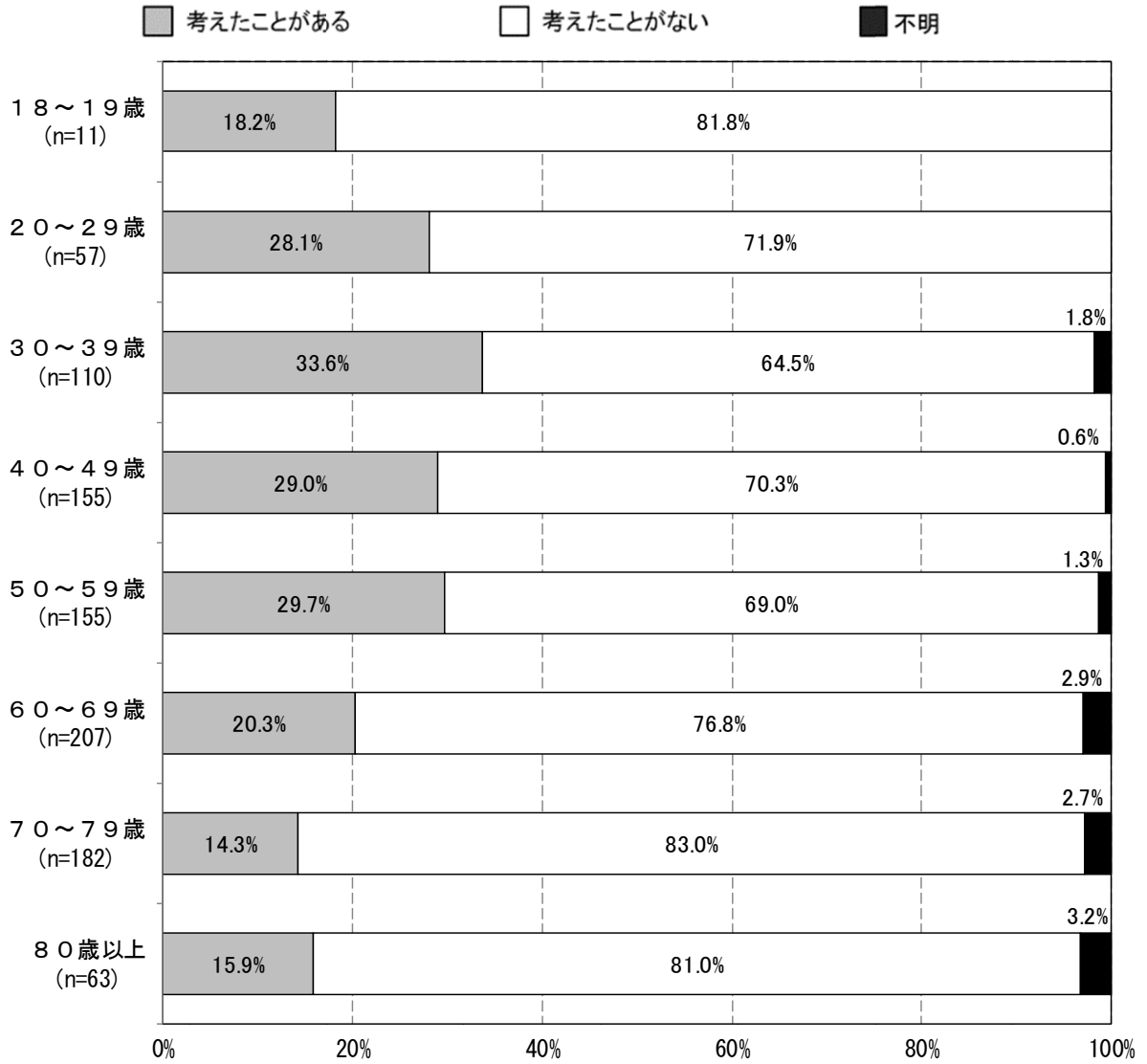
<全体>



<男女別>



<年代別>



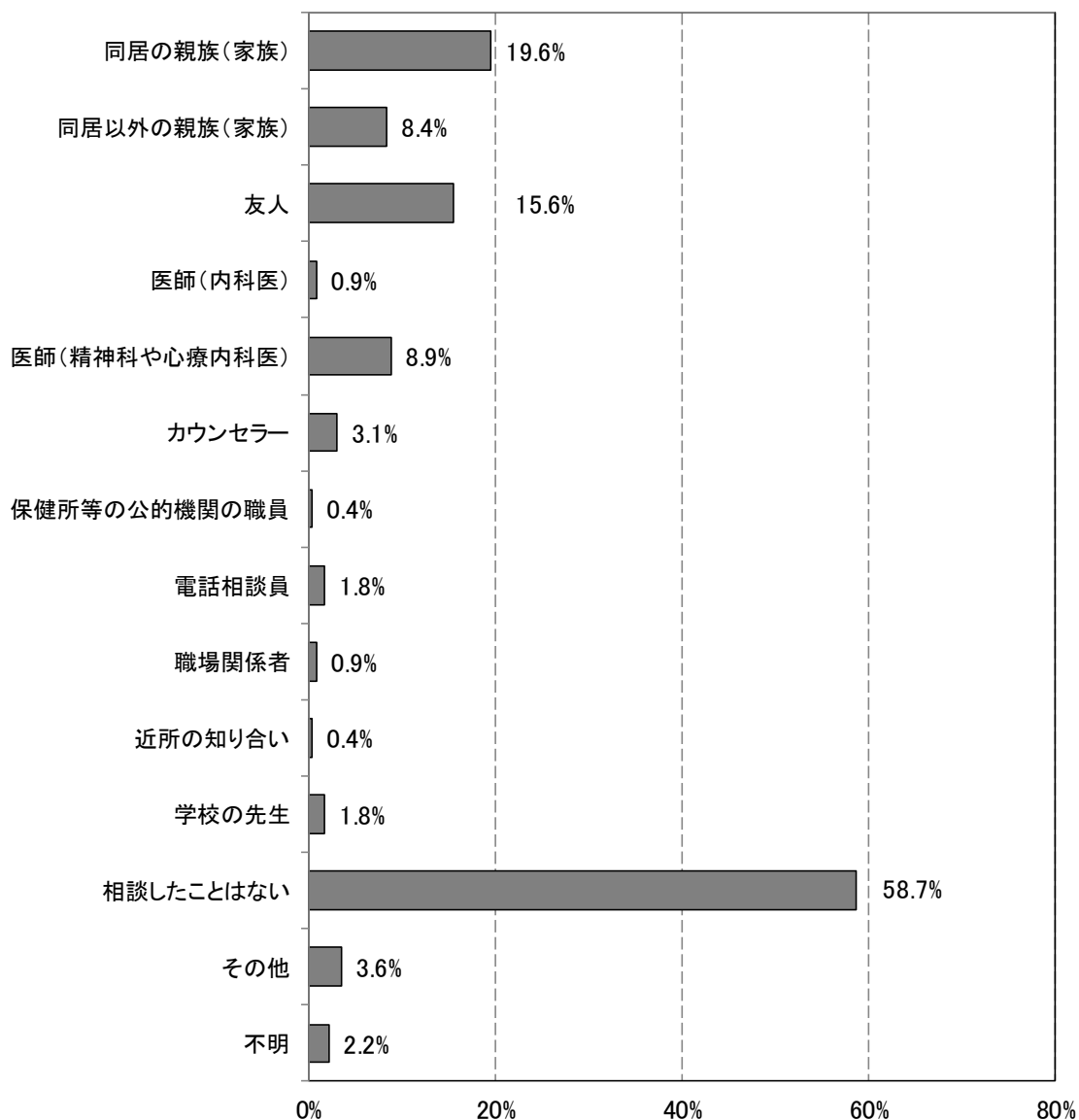
問18-1 自殺を考えたことがある方の相談相手について

問18-1 問18で「1. 考えたことがある」と回答された方のみお答えください。あなたは自殺、またはそれに近いことを考えたとき、誰かに相談しましたか？あてはまるものを全てお選びください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 同居の親族（家族） | 8. 電話相談員 |
| 2. 同居以外の親族（家族） | 9. 職場関係者 |
| 3. 友人 | 10. 近所の知り合い |
| 4. 医師（内科医） | 11. 学校の先生 |
| 5. 医師（精神科や心療内科医） | 12. 相談したことはない |
| 6. カウンセラー | 13. その他 |
| 7. 保健所等の公的機関の職員 | |

自殺を考えたことがある方の相談相手について、最も多かったのが「相談したことはない」で58.7%であった。次いで、「同居の親族（家族）」で19.6%、「友人」で15.6%と続いた。

n=225



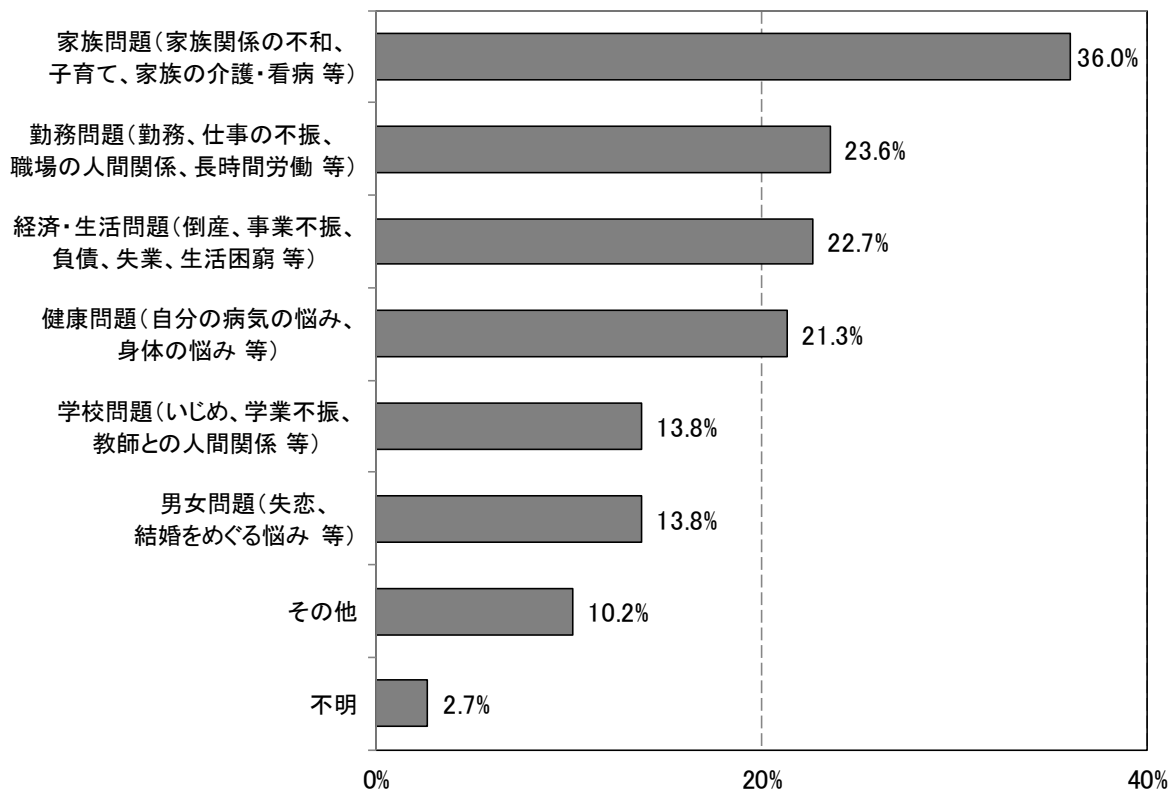
問18-2 自殺を考えた要因

問18-2 問18で「1. 考えたことがある」と回答された方のみお答えください。あなたが自殺、またはそれに近いことを考えた要因となったものは何ですか？あてはまるものを全てお選びください。

1. 家族問題（家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病 等）
2. 勤務問題（勤務、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働 等）
3. 経済・生活問題（倒産、事業不振、負債、失業、生活困窮 等）
4. 健康問題（自分の病気の悩み、身体の悩み 等）
5. 学校問題（いじめ、学業不振、教師との人間関係 等）
6. 男女問題（失恋、結婚をめぐる悩み 等）
7. その他

自殺を考える要因で最も多かったのが「家族問題（家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病 等）」でその割合は36.0%となった。次いで、「勤務問題（勤務、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働 等）」が23.6%、「経済・生活問題（倒産、事業不振、負債、失業、生活困窮 等）」が22.7%と続いた。

n=225



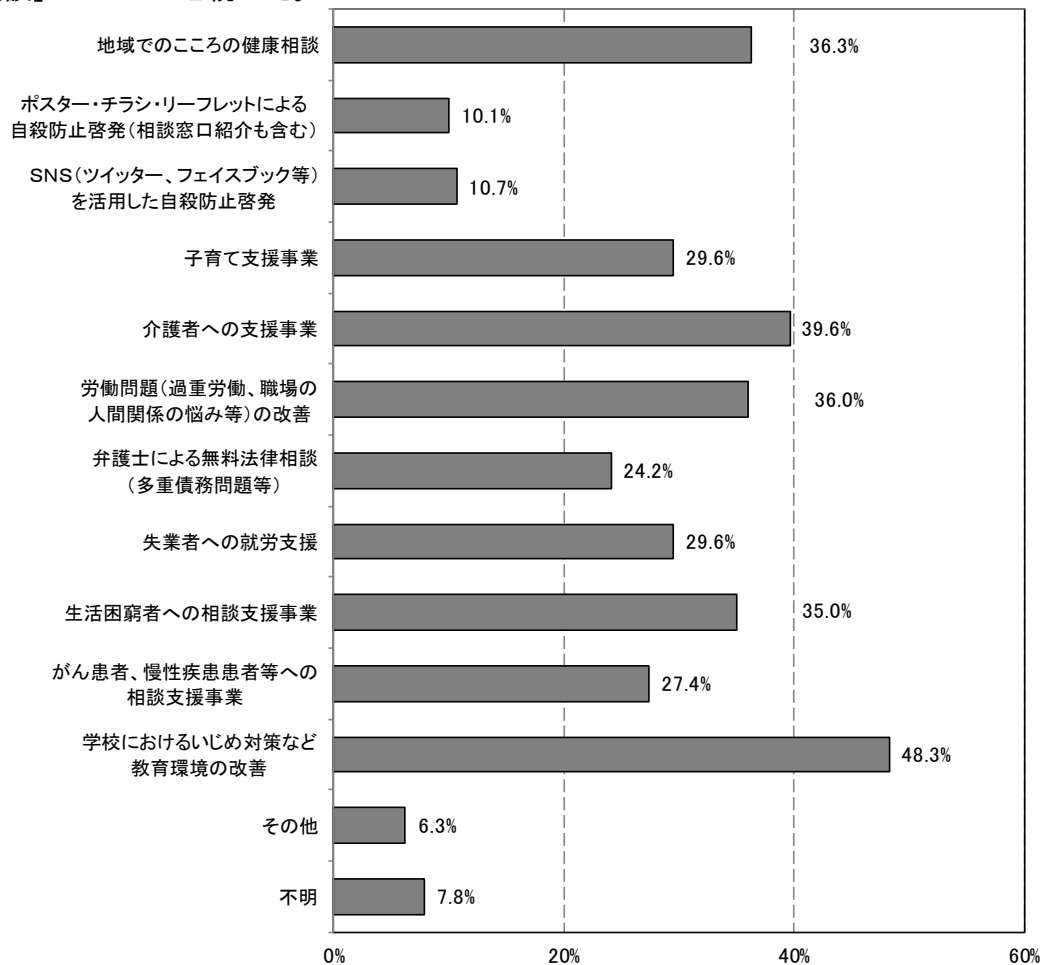
その他：「金銭問題、ギャンブル」、「近親者の死」など

問 19 自殺防止対策として効果的な方法

問 19 あなたは、自殺防止対策として効果的だと思うものは何ですか？あてはまるものを全てお選びください。

1. 地域でのこころの健康相談
2. ポスター・チラシ・リーフレットによる自殺防止啓発（相談窓口紹介も含む）
3. SNS（ツイッター、フェイスブック等）を活用した自殺防止啓発
4. 子育て支援事業
5. 介護者への支援事業
6. 労働問題（過重労働、職場の人間関係の悩み等）の改善
7. 弁護士による無料法律相談（多重債務問題等）
8. 失業者への就労支援
9. 生活困窮者への相談支援事業
10. がん患者、慢性疾患患者等への相談支援事業
11. 学校におけるいじめ対策など教育環境の改善
12. その他

自殺防止対策として効果的な方法として最も回答が多かったのが「学校におけるいじめ対策など教育環境の改善」で割合は48.3%となった。次いで「介護者への支援事業」で39.6%、「地域でのこころの健康相談」で36.3%と続いた。



その他：「家族の支え」、「周りの人の支え」など